

にしかわ

広報

1983

5/10

第332号

□ 発行/新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集/総務課 □ 毎月10日・25日発行



か
ぶ
と

五月五日は男の子の節句で、「端午の節句」といいます。
保育園や幼稚園ではこの時期になると、かぶと飾り、五月晴れの空に鯉のぼりを飾り、おまけ「端午の節句」を祝います。
子供たちも、手作りのかぶとをかぶり、楽しんで過ごしています。

五月五日から一週間は児童福祉週間です。
活力ある社会の建設をまなす子供たちの健やかな成長を見守っていききたいものです。

町長就任の あいさつ 西川町長 本間 徳衛



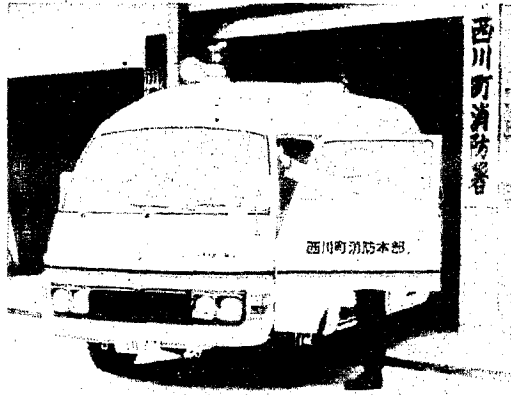
このたび、町民各位の温かいご支援を得て、町長に就任いたしました。

みなさんの負託を受け、先般各位の業かれた立派な西川町を受け継いだ責任の重みで、いま身の引き締まる思いでいっぱいでありま

す。
私は、もともと平凡な人間であります。ただ過去十数年地方自治に関係して、常に「清潔」・「公平」を信条として生きてまいりました。これからも「清潔」・「公平」を旨として、ただ一万一千有余の町民の融和を願い、協力を基盤に平和な明るい町を目指し、努力することを誓っているものであります。

- (一) 中学校の移転新築
 - (一) 環境整備として町営火葬場の移転
 - (一) 農村総合モデル事業の推進
 - (一) 産業の振興(企業誘致と農振地域指定見直し)
 - (一) 社会福祉の充実
- このほかにも、義務教育施設の整備・生活環境の整備などが山積しています。町財政の充実に努めながら、町議会をらびに町民各層の方々と充分ご協議申し上げ計画的に、しかも効率的に推進していきたいと思っております。そして、町政の究極の目的である、町民がひとしく健康で文化的な生活を営むことが出来るよう精一杯町政に精進する所存であります。
- 町民各位の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。あいさつといたします。

救急車の出動 うなぎのぼり



▲出動する救急車

最近、救急車の出動回数が増え、増加する傾向にあります。救急車は安易に利用したり、また逆に利用の時期を失い大変に至ることのないように、次のことに注意し正しい救急車の利用をしましょう。

▼救急車を利用できるのは、
火災、労災、自然災害、交通事故、ガス中毒、火傷、急病などによる傷病者で、他に手段がなく緊急に搬送する必要がある場合に限られます。
▼緊急の場合は次の要領で正しく

- 通報しましょう。
電話(一一九番)が通じたら、次のことを簡潔明瞭のように落ち着いて知らせてください。
- ①所在、目標住所と名前だけではわからない場合があります。目標物をお知らせください。
 - ②どんな事故か
 - ③傷病者の数、性別・年齢
 - ④傷病者はいま、どんな容体、状況か
- ▼救急車が到着するまでに、次のことをしましょう。

第二回絵画教室 を開催します

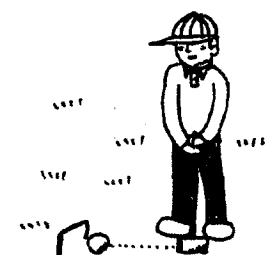
日時 五月二十日(金)
午後七時
場所 西川町福祉会館
主催 西川町公民館
回数 五回(連続金曜日の予定です。)

申込場所 西川町公民館
絵画に興味のある方、絵を習ってみたい方など、どなたも気軽においで下さい。
※油絵の教室です。



期間 昭和五十八年五月二十五日(隔週の水曜日)から約四か月
時間 午後七時半から九時頃まで
会場 西川町福祉会館
講師 宮田正三氏(西蒲県点訳友の会会長、友の会会員)

受講内容 点字について
点字技法
受講料及びテキスト料 無料
申し込み どなたでも申し込みできます。五月二十日(金)まで申し込み下さい。
申し込み先 西川町社会福祉協議会(役場住民課内)
電話 三二一一番



点字講習会を開催します



昨年の手話奉仕員養成講習会に続き、西川町社会福祉協議会では五十八年度点字講習会を開催します。

点字は、決して難しくはありません。毎日少しずつでも点字を続ければすぐに上達します。あなたも気軽に講習を受けて点字を覚えてみませんか。

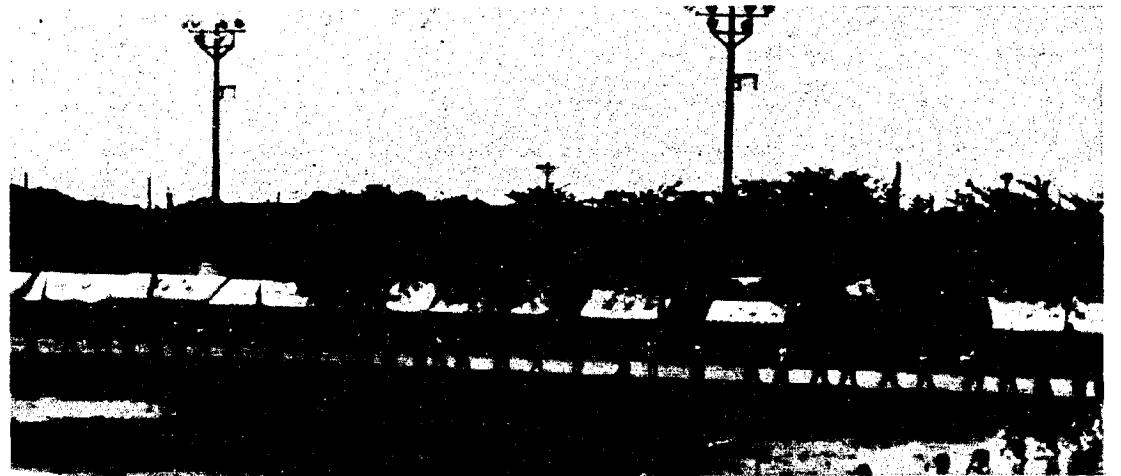
西蒲・燕地区 ゲートボール大会

西川老人クラブ
チーム書戦

西蒲・燕地区体育指導員協議会主催の「第二回西蒲・燕地区ゲートボール大会」が二十七日、黒埼町の運動広場で行われました。

大会には十二市町村から十二チームが参加し、三チームずつ四グループに分かれて予選リーグ戦を行いました。西川チームは、月瀬村を十六対十五でやぶり吉田町に十一対十六で惜敗しました。

この日は朝から風が強く、一寸先が見えなくなるほど砂じんを巻き上げるなど、選手にとっては悪コンディションの中健闘しました。決勝トーナメントに出場することができませんでしたが、来年こそはぜひ優勝をと、はりきって練習にはげんでいます。



6月5日 (雨天の場合は6月12日) 第13回 町民親善レクリエーション大会

◎各位のご協力・ご奮戦をお願いします。

- ◎時間 午後七時三〇分～午後九時
- ◎練習内容 フォークダンス
- ◎場所・期日 五月二十七日(金) 二十八日(土)
- ◎会場 曾根小学校体育館
- ◎申し込み先 西川町役場産業課 又は西川町商工会

地方産業育成資金 の申込みについて

- ▽貸付限度額 三百五十万円
 - ▽貸付利率 年六・八五%
 - ▽貸付期間 二年以内
 - ※長期貸付(二年)にあつては借り入れ残額がある場合でも限度額(三百五十万円)の範囲内で貸し付けします。
 - ▽申し込み先 西川町役場産業課 又は西川町商工会
- 不明な点は、西川町役場産業課へ照会してください。



春の一日をみんなでサイクリングしましょう!!
恒例の町民サイクリングを次のとおり開催いたします。
記

○日時 五月十五日(日)
雨天中止

○場所(コース)
公民館→西汰上→前田→弥彦公園

○参加対象
小学生以上の者でミニサイクル以上の自転車参加できる方

○集合時間 午前八時三十分(公民館)
○参加料 一人一〇〇円(当日徴収)

○その他 昼食各自で持参
なお、出発前に参加者全員の自転車の点検整備を行います。
詳細については公民館(電話二三三四番)に問い合わせてください。

春の町民サイクリング開催

リング開催

新潟県体育協会では次のとおり参加募集をしています。
○期日 五月二十八日(土)～二十九日(日) 一泊二日

○会場 泉池の平スポーツハウス
〒九九九-二一 中頸城郡妙高高原町大字関川

TEL(〇二五五八)六一二〇五四

○参加資格 特になし
○指導者 県立青少年研修センター
一 永井俊三指導員

ウォークラリー

技術講習会の開催案内

○参加料 一泊二日二食付受講料とも四、〇〇〇円 昼食は別に三五〇円

○携行品 赤黒ボールペン、健康保険証、運動の服装、雨具(小雨決行)

○申込方法 あらかじめ電話で左記あてお問い合わせください。
〒九九九-二一 中頸城郡妙高高原町大字関川九九七 妙高高原町教育委員会ウォークラリー講習会係 TEL(〇二五五八)六一四一四一

○申込期限 五月十八日(水) (定員八〇名)

○参加資格 特になし
○指導者 県立青少年研修センター
一 永井俊三指導員

青少年健全育成講演会を開催

講演会を開催

小・中・高校生を持つ保護者を対象に講演会を開催します。
青少年の健全育成のためぜひおかけください。

○とき 五月十四日(土)
午後七時二十分～九時

○ところ 福祉会館 講堂

○演題 「家庭と学校：家庭のあり方」
講師 青少年育成県民会議常任理事

東京学館新潟高等学校校長 職務代理 高橋是成先生
西川町青少年育成町民会議 西川町公民館



簡単にできる体操

一日に一度は生活の中で

朝食の前に、食後の運動に、新聞を読んだ後に、テレビの合間に……。



背伸び
頭の頂点をひっぱり上げるように。



大きく呼吸
身体を反らせましょう。



深呼吸
手を上げて、胸を張って。

停電のお知らせ

月日	停電時間	部落名
5月23日(月)	午前9時00分から 午後12時00分まで	升湯 兵右衛門新田

☆総合検診のお知らせ☆



年に一度は家族そろって健康診断

5月19日から5月27日まで

病気を予防し、早期発見、治療して家族全員が健康で過ごせるよう町では毎年この時期に「総合検診」という大がかりな健康診断を行っています。
今年もこの総合検診を五月十九日から二十七日までの土曜・日曜を除く七日間実施します。
この時期なにかと忙しい毎日と思いますが、年に一度は健康診断を受けてください。
▽受診票

今回の受診票は、さきに調査しました「総合検診のための世帯調査票」で役場で受診するとの回答を得た者(調査票の役場欄に○を記入した者)へ配布したものです。
▽受診票の注意
受診票は事務の都合上次のようなゴム印が押されています。
①とは 四十歳以上の男性の方でこれは事務処理を容易にするためのものです。

月日	会場	
	午前 (9:00~11:00)	午後 (1:00~2:30)
5月19日(木)	一番町・二番町・三番町・四番町・五番町	六番町・七番町・八番町・九番町
5月20日(金)	東町・朝日町・千隈町・藤見町・大正通	新川・上組・中作・中村(役場職員)
5月23日(月)	三ツ屋・下組・新田大湯・浦村・大関(上組・中作・中村)	升岡・川西・与兵衛野・堀上・貝柄・三角野
5月24日(火)	押付・矢島	天竺堂・真田・槇島
5月25日(水)	西汰上・中島・下山	川崎・平野・新栄町川崎団地
5月26日(木)	鱈第一区・鱈第二区 鱈第三区	学校町・水道町・旗屋
5月27日(金)	六分・見帯	松崎・善光寺・桑山

▽受診票を持って町から配布された受診票を
○自分の受診票かどうか
○自分の受診する会場はどこかよく確かめて総合検診においでください。
受診票を紛失したときやそのほかわからないことがありましたら、係員に申し出てください。
▽受診票は大切に
受診票は検診を受けるための大切なものです。
・破損したり
・よごしたり
・折り曲げたり
しないようにしてください。
▽検診の内容

○結核検診
レントゲン間接撮影(十六歳以上の男・女)
○貧血検査(一次検診)
血色素検査(十六歳から五十五歳の女性)
○循環器検診(一次検診)
・身長・体重測定
・尿検査
・問診
・血圧測定
○精密検診(二次検診)
・循環器精密検診
・血液検査
・心電図測定
・眼底検査
・貧血検査

・肝機能検査
▽検診受付時間
○午後九時から十一時まで
○午後一時から二時三十分まで(時間厳守してください。)
▽検診日程
検診の日程は、次の日程表のようになっていますが、これは、集中的に混雑しないように部落別に区分けしてあります。自分の部落はどこか確かめて受診するようにしてください。
なお、自分の検診対象日であっても都合のつかない場合は、他の会場でもけっこうですから、かならず受診するようにしてください。

5月15日 毎月第3日曜日は 家族の日です

気候もよくなりました。みんなで戸外へ出て自然に親しみ、情操を豊かにし、よい思い出を残すようにしましょう。

◎みんなで話し合しましょう。

憲法記念日、子供の日、母の日はいかがおすごでしたか。それぞれの日の意義について、家族みんなで話し合しましょう。

◎戸外へ出かけましょう。

山菜とり、ハイキング、サイクリングなど、外へ出かけて自然と親しみましょう。

◎家事は分担しましょう。

蚊とハエの発生源を撲滅しましょう。衣服の冬物と春物の入れかえ、花だんの手入れなどは、家族みんなでいしましょう。



(西川町青少年育成町民会議 西川町公民館)

警察署管内の昭和五十七年の刑法犯発生件数は七百八十件あり、そのうち青少年の数は百五〇件に達しています。特に多いのが万引きであり、万引きにより補導された少年の内訳は、別表のとおりです。

多い中・高生の万引き

- 一、親の權威を失うな
- 二、子は親を写す鏡である
- 三、親子の対話を忘れるな
- 四、親に善悪のけじめをつけさせよ
- 五、子供に負担になる期待は禁物
- 六、甘やかすな
- 七、正しいしつけに非行少年なし
- 八、二つ叱ったら三つほめよ
- 九、子供に目標を持たせることを忘れるな

○万引きにより補導された少年の内訳

学級別	男(人)	女(人)	計(人)
小学生	2		2
中学生	19	1	20
高校生	12	18	30
その他学生			
有職少年		1	1
無職少年			
合計	33	20	53

(昭和57年中)

よいしつけ よい子に育てる親の愛

心がけたい しつけのポイント

親がまず手本を示して……親のふり見て子供は育つ
親が勝手なことをしていながら、子供によい行いを求めても無理です。子供は、親の言うようにはならず、するようになる、といわれます。親の姿は教科書と同じと心得ましょう。

(西川町青少年育成町民会議)

議会情報

月日	事項
四月十四日	西川町原発事業受注組合設立総会・商工会館(議長出席)
二十四日	越後西川ライオンズクラブ結成五周年記念式典・商工会館 議長出席

フタバタリウム 焚火のお知らせ

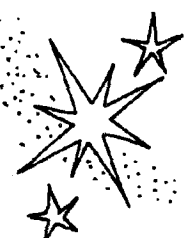
○とき 五月二十日 午後七時三十分から

○ところ 福祉会館(児童室)

○内容

- ・夏の夜空
- ・星占い
- ・おひつじ座
- ・おうし座
- ・ふたご座
- ・七夕物語
- ・コトの名人オルフエスのしし座のデネボラ、おとめ座のスピカ、うしかい座のアルクトゥルスを結びと春の大三角ができます。夜の八時から九時ごろの間には良く見ることが出来ますから、星の出した夜さがしてみてください。

(公民館)



お年寄りとの健康

「ボケは、老年痴呆」と

「脳血管性痴呆」の二種類
ボケ症状は老年痴呆と脳血管性痴呆に大別されます。

老年痴呆は、七十歳以上のお年寄りに多く見られ、脳神経細胞の急速な変性(化)、減少によるもので、根本的な原因については、まだよく分かっていません。ですから、回復不能のケースが多いと言えます。

一方、脳血管性痴呆は、脳の神経細胞に栄養を送っている血管系に障害がある場合に起こり、ボケ症状の約六割を占めています。

六十五歳のある男性の例をお話ししましょう。六年前から高血圧の治療を受けていました。ところが一昨年、軽い脳卒中を起して意識を失い、左の肩に軽い麻痺が残り、リハビリテーション(機能回復訓練)に通っていました。ところが、昨年暮れに風邪をひいて、一週間ばかり寝込んだときにボケ症状が起りました。

この方は、典型的な脳血管性

ボケの60%は予防できます

害による痴呆でした。しかし、このタイプのボケ症状は、早期に適切な治療とケア(看護)を行えば、少なくとも日常生活に支障のない程度に回復させることができます。という事は、つまり脳血管性痴呆は予防できるボケ症状であると言えるのです。

予防策としては、何といたっても、血管を老化させないことが大切です。そこで、血管の若さを保つには、どのような点に気を付けたらいいか、予防のポイントを挙げてみましょう。

- 何よりも高血圧を予防することです
- 血管の老化を促進する最大の原因は高血圧です。これを防ぐには、第一に、塩分の摂取量を減らして一日十グラム以下にすること。第二には、血管の栄養源である良質のタンパク(鶏肉や大豆製品がよい)を十分に取ることに。第三に、



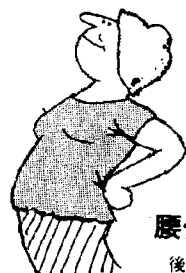
適度な運動は、血液の循環をよくし、新陳代謝を促します。血管の弾力性を高め、全身的な老化を防ぐために、たいへん有効です。

- タバコはボケ促進剤、すぐにやめましょう
- タバコは血圧を上げ、動脈硬化を促進し、脳細胞の働きを弱めます。禁煙を実行しましょう。
- 肥満を解消しましょう
- 肥満は心臓への負担を大きくし、高血圧や動脈硬化の誘因になります。食生活を改善しましょう
- スポーツを楽しみましょう

簡単にできる体操

一日に一度は生活の中で

朝食の前に、食後の運動に、新聞を読んだ後に、テレビの合間に……。



腰伸ばし 後ろ、横…と伸ばす。



胸を張る 両肩、両腕を後ろへ

外科	内科
吉田町 県立吉田病院	越前市 越前市立病院
分水町 町立巻病院	西川町 西川町立病院
巻町 町立巻病院	巻町 巻町立病院
吉田町 県立吉田病院	巻町 巻町立病院
巻町 竹前病院	西川町 西川町立病院
吉田町 県立吉田病院	巻町 巻町立病院
巻町 町立巻病院	巻町 巻町立病院

5・6月の救急当番医

◇ 5月の衛生行事 ◇

日(種)	種 目	対 象	場 所	時 間	備 考
11日(水)	日本脳炎 予防接種 初回第1回目	① S54.4.2~S55.4.1 ②前回未完了者	福 祉 会 館	午後1:30 ~2:10	母子手帳 通知ハガキ (問診票) 持参
13日(金)	乳児産婦 健康相談	① S58.3月生まれと母親 ②前回未受診者	〃	午前9:00 ~10:00	母子手帳
	乳 児 検 診	① S57.6.7.12. S58.1 ②前回未受診者	〃	午後1:00 ~2:10	
14日(土)	健康、 なんでも相談	一般町民	役 場 相 談 室	午前9:00 ~12:00	
19日(木)	総 合 検 診	一番町・二番町・三番町 四番町・五番町 六番町・七番町・八番町 九番町	福 祉 会 館	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	該当の日を受診できな い方は都合のよい会場 で必ず受診してください。
20日(金)	総 合 検 診	東町・朝日町・千隈町・ 藤見町・大正通 新川・上組・中作・中村 (役場職員)	〃	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	
21日(土)	健康、 なんでも相談	一般町民	役 場 相 談 室	午前9:00 ~12:00	
23日(月)	総 合 検 診	三ツ屋・下組・新田・大 淵・浦村・大関(上組・ 中作・中村) 升岡・川西・与兵衛野・ 堀上・貝柄・三角野	升 岡 小 学 校	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	該当の日を受診できな い方は都合のよい会場 で必ず受診してください。
24日(火)	総 合 検 診	押付・矢島 天竺堂・真田・榎島	鑑 郷 小 学 校	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	
25日(水)	総 合 検 診	西汰上・中島・下山 川崎・平野・新栄町・川 崎団地	〃	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	
26日(木)	総 合 検 診	釧第1区・釧第2区・釧 第3区 学校町・水道町・旗屋	福 祉 会 館	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	
27日(金)	総 合 検 診	六分・見帯 松崎・善光寺・桑山	〃	午前9:00 ~11:00 午後1:00 ~2:30	
28日(土)	健康、 なんでも相談	一般町民	役 場 相 談 室	午前9:00 ~12:00	



**体力づくり
100日
運動**

家族みんなで一汗運動

日常生活に定着した家族ぐるみの体力づくり実践活動の普及促進をはかるため、県教育委員会では、その家族を募集しております。ふるって参加してください。

対象 家族ぐるみ、親子、兄弟など家族構成員二人以上で行う。

実践期間 四月一日から五十九年二月十五日まで

実践種目 ラジオ体操、なわとび、ジョギング、野外活動(オリエンテーリング、サイクリング、

ハイキング、海水浴、スキーなど)、体育・スポーツ行事への参加

実践目標 健康・体力に応じた運動量で汗ばむ程度で一日一〇分

年間一〇〇日を目標とする。

記録 記録カードに自分で記入する。

認定証の交付 各自で公民館へ二月一日から二〇日までに申請し、町の推薦を得た実践一〇〇日以上

る。その他詳細については公民館(電話二三三四番)までお問い合わせください。

なお、昭和五十七年度実践家族名は次のとおりです。

〇押付 小林金一 〇釧三区 小林勇 〇新栄町 川崎邦彦 〇六番町 本間沢治 〇六分 遠藤一栄 〇善光寺 岸本光春 〇中村田中正義 以上七家族で県の教育委員会から認定証が交付されました。

齋藤 忠作 73歳 本人
加藤 四郎 58歳 本人
長部 五市郎 73歳 本人

氏名 年齢 死亡 世帯主 住所

新川 六分

廣川友香子 洋一 下山
中澤 仁美 兼 六分
渡邊菜穂子 喜市 善光寺

氏名 生年月日 保護者 住所

あめた

**町民の
うごき**